

第50回「ごはん・お米とわたし」 作文・図画広島県コンクール

作品募集要領



令和7年

主 催

農 業 協 同 組 合
広島県農業協同組合中央会

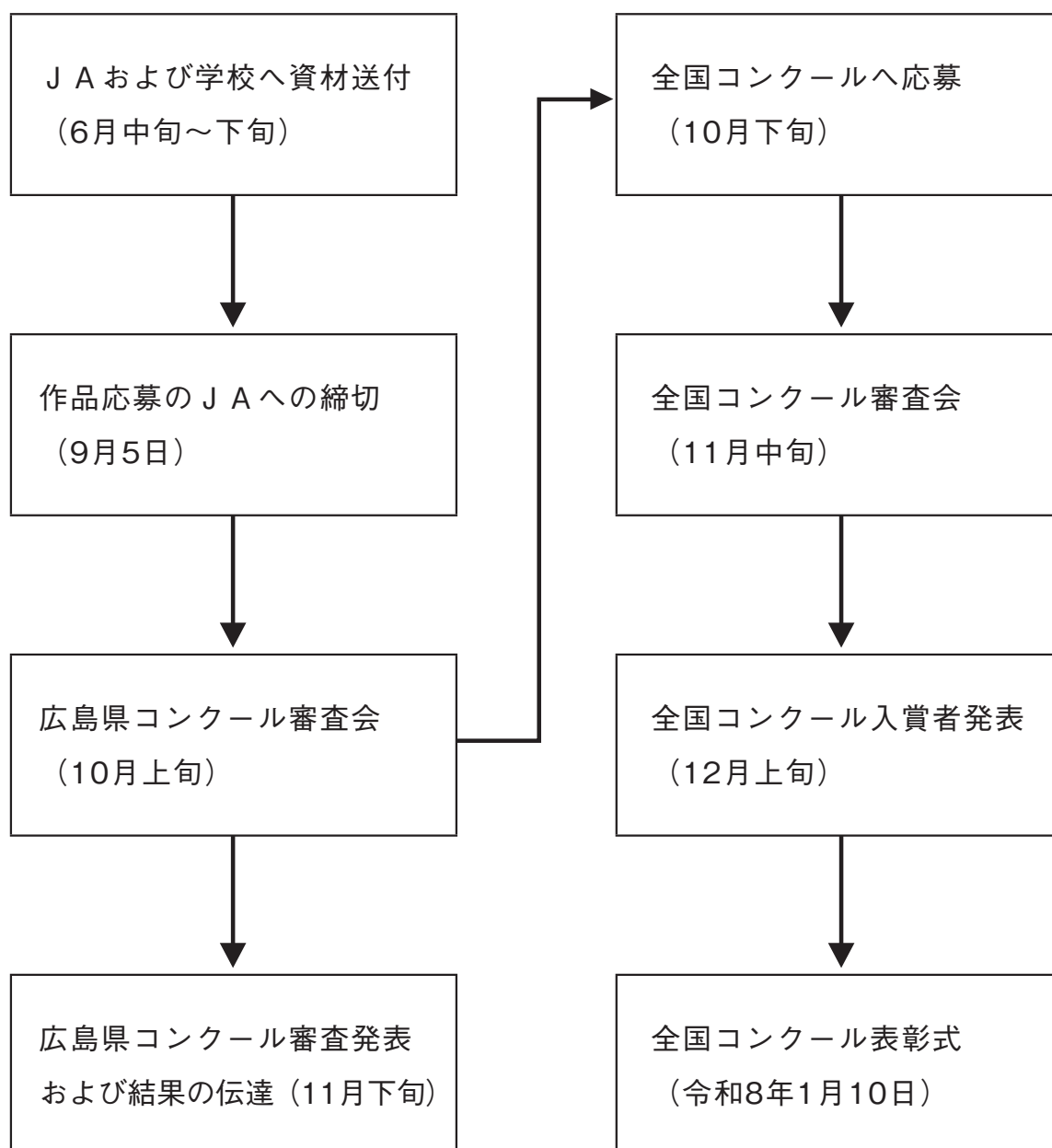
後 援

広 島 県 教 育 委 員 会

趣 旨

本コンクールは、JAグループがすすめる「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、これからの食・農・地域を担う次世代の子どもたちに、お米・ごはん食、日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた稲作をはじめとする農業についての学びを深めてもらうとともに、子どもたちの優れた作品を顕彰することを通じて、お米・ごはん食・日本食の重要性を広く周知することを目的として実施する。

コンクールのスケジュール



募 集 要 領

1. 応募資格

農業協同組合（以下「JA」という。）の所在区域内の小学校および中学校に在籍する児童・生徒とします。

なお、特別支援学校の小学部、中学部も上記の小学校、中学校に準ずるものとします。（以下同じ）

2. 応募方法

(1) 参加作品の応募先

学校は、小・中学校の所在地を区域とするJAへ「出品申込書」を添えて提出してください。（個人での応募は不可）

「出品申込書」は巻末にありますので、原本は貴校で保管いただき、コピーを2部（JA用・JA広島中央会用）送付してください。

(2) 応募点数

学校からの出品は、作文・図画ともに各学年ごとにそれぞれ3点以内とします。

(3) 締切日

令和7年9月5日（金）＜JAへの提出期限＞

(4) お問い合わせ先

お近くのJA

3. 課 題（作文・図画両部門共通）

毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に關しての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現してください。

（注）作品にはそれぞれ作品の内容を表す独自の題名を付けてください。題名は、「個人作品貼付用 応募票」に書いてください。

4. 応募企画（枚数・大きさ）

〔作文部門〕

1部 小学校1年生～3年生 （400字詰め原稿用紙2枚以内、または
マス目の大きい原稿用紙で800字以内）

2部 小学校4年生～6年生 （400字詰め原稿用紙3枚以内）

3部 中学校1年生～3年生 （400字詰め原稿用紙4枚以内）

（注）本人による直筆を原則とし、パソコンなどで作成した原稿は応募不可とします。

ただし、視覚・手に障害のある児童・生徒については、その旨を特記事項として「個人作品貼付用 応募票」の欄外に記述した場合のみ、パソコンなどで作成した原稿の応募を認めます。

〔図画部門〕

1部 小学校1年生～3年生 2部 小学校4年生～6年生

3部 中学校1年生～3年生

B3判（もしくは四つ切り）の市販画用紙を使用。画材は特に制限しません。

5. 応募規則

- (1) 課題にそった作品を対象とします。
- (2) 他のコンテストに応募していない作品に限ります。
- (3) ひとりで1部門に2点以上の応募はできません。
- (4) 図画作品でスローガンや文字を入れたポスター的なものは応募できません。
- (5) 応募は本人の未発表でオリジナルの作品に限ります。また、他のコンテストに応募していない作品に限ります。他人の写真や作品を模写・模倣したものは応募できません。著作権・商標権・肖像権など、他者の権利を侵害する作品は応募できません。盗作や不適切な引用があった場合、審査対象外とします。
- (6) 合作は応募できません。

6. 「応募票」のはりつけ・記入方法

作品には必ず「応募票」をはりつけてください。応募用紙の項目は漏れなく記入してください。(作品番号を除く) はりつけ位置：[作文] は最終ページの裏面中央。[図画] は裏面中央。

なお、応募票はP6～7に用意しておりますので、コピーして使用してください。

※「応募票」はJAグループ広島 ホームページからもダウンロードできます。

個人作品貼付用 応募票

作品番号	都道府県コード	作品番号	部門
フリガナ			作文・図画
作品の題名			
フリガナ			
氏名			
フリガナ			学年
学校名		学校	年組
学校所在地			
電話番号			
当該JA名			

※ フリガナも必ず記入してください。

7. 広島県審査会ならびに賞

(1) 審査の方法

学校教育関係者およびJA広島中央会が適任と認めた学識経験者を審査員に委嘱して、審査基準により行います。

作文・図画とも各学校の学年ごとに応募いただいたそれぞれ3点以内の作品について審査します。

(2) 審査基準

[作文部門]

“上手な作文”よりも下記の点で“よい作文”を評価する。

1. 課題に沿った作品であること。
2. ごはん・お米に関わる事柄や問題点を、年齢相応に正しく理解しており、かつ、年齢相応の言葉で表現していること（子どもはよく難しい言葉を使いたがるが、年齢に馴染まないものは、好ましくない）。
3. 問題のとらえ方や、考え方が素直であり、かつ、自分の意見・感想を率直に述べていること。
4. 自分の生活経験がにじみ出ていること（抽象的、一般的なことのみに終始するのは好ましくない）。
5. 作品全体に希望や明るさが感じられること。
6. 規定の枚数であること。

7. 誤字、脱字がなく、その他の表記（かぎっこや句読点など）も正確であること（誤字、脱字、添削跡などについては減点の対象になります。必要に応じて、本人に差し戻し、清書させてください）。
8. 作文用紙は1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出す（学校名、学年、氏名が2行になる場合は4行目から本文を書き出す）。

[図画部門]

〈主題のとらえ方について〉

1. 子どもらしい発想を尊重する。子どもは時流に敏感なので、のびのびした明るく楽しいアイデアのものがよい。
2. 理解させるためディスカッションすること。
3. 宿題的な押しつけで描かせないこと。

〈基準について〉

（次のようなものは審査の対象外になります。）

1. ごはんおよびお米を主題としていないもの。
2. スローガンや文字を入れたポスター的なもの。
3. おとぎ話や童話をモチーフにしたもの。
4. 漫画やアニメなどのキャラクターを挿入したもの。
5. おむすびやお米に顔や手・足の出ているもの（擬人化したもの）。および実在しないもの（空想やファンタジー性のあるもの）。
6. 石、木片などを貼りつけたもの。
7. 紙の寸法が極端に大きかったり小さいもの。
8. 紙がボール紙の様に厚かったり、半紙のように薄いもの。
9. 台紙に貼って応募したもの。
10. メーカー名や企業名、ロゴマークなどを使用したもの、宣伝になる恐れがあるもの。
11. パソコンなどでデジタル的に描かれたもの。
12. 道路交通関連法規などへの違反が疑われるもの

（例. トラクターの乗車定員オーバー（2人乗り）、乗車装置でない荷台に乗った姿が描かれたもの など）

(3) 審 査 日 令和7年10月上旬

(4) 賞 特選 作文・図画とも各学年ごとに3点以内（作文・図画各計27点以内）とします。

入選 作文・図画とも各学年ごとに10点以内（作文・図画各計90点以内）とします。

特選者および入選者に賞状と記念品を贈ります。

なお、応募者（各学校作文・図画とも各学年3点以内）には参加賞を贈ります。

8. 応募作品の取り扱い

- (1) 作品は原則として学校および本人宛には返却しません。
なお、J Aの支店（所）、ファーマーズマーケットなどで展示させていただく場合があります。
- (2) 作品の著作権および二次使用等にかかる一切の権限（著作者人格権を侵害しない程度の加工を含む）は、応募のときから期限なくJ A広島中央会およびJ A、J A全中に属します。

9. 県内入賞者の発表と作品の紹介

- (1) J A、学校を通じて本人に通知。
- (2) 日本農業新聞、J Aの広報誌等。
- (3) J Aグループ広島のホームページ・SNS、J Aのイベント等。
- (4) RCC ラジオ番組。（「作文部門」特選作品のみ・予定）

※作品の紹介については、応募をもって承諾したものとします。

10. 全国コンクールへの推せん

県審査の結果、「特選」になった作品の中から（作文・図画ともに各部3点以内）推せんします。

全国審査の結果、優秀作品には以下の賞が贈られます。

【賞】 ●内閣総理大臣賞

作文・図画部門各1名 …… 計 2名
賞状と副賞（記念盾およびお米券、記念メダル）

●文部科学大臣賞

各部門各部ごとに1名 …… 計 6名
賞状と副賞（お米券および記念メダル）

●農林水産大臣賞

各部門各部ごとに1名 …… 計 6名
賞状と副賞（お米券および記念メダル）

●全国農業協同組合中央会会長賞

各部門各部ごとに1名 …… 計 6名
賞状と副賞（お米券および記念メダル）

●優秀賞

各部門各部ごとに15名 …… 計 90名
賞状と副賞（記念メダル）

●学校奨励賞

内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣
各賞受賞者所属校 …………… 計 14校
賞状

11. 全国審査および入賞者発表・表彰について

- (1) 全国審査日 令和7年11月中旬
- (2) 入賞者発表 令和7年12月上旬
- (3) 表 彰 式 令和8年1月10日(土)

〈「東京・日経ホール」で開催、各大臣賞およびJA全中会長賞入賞者が対象〉

12. 個人情報について

記入いただいた個人情報は、入賞通知・発表や表彰式などのほか、県名、学校名、学年、氏名等の一部情報についてはプレスリリース等のメディアへの発表、本会の広報媒体（入賞作品集やホームページ等）への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表・使用することがあります。上記および、法令等により開示を求められた場合を除き、承諾なくコンクール関係者以外の第三者に個人情報を提供することはありません。

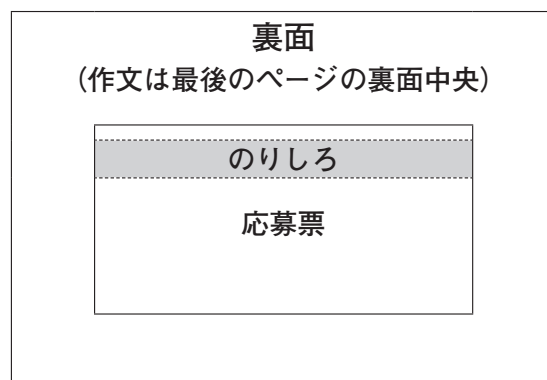
作品を応募することによって、上記の個人情報の使用に承諾したものとします。

個人作品貼付用 応募票

作 品 番 号	都道府県コード	作 品 番 号	部 門
			作 文 ・ 図 画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏 名			
フリガナ			学 年
学 校 名	学 校		年 組
学校所在地			
電 話 番 号			
当該 J A 名			

- (注) 1. 必要事項を記入の上、作文は最後のページ裏面中央、図画は作品裏面中央に、
下図“のりしろ”部分のみ貼付（のり付け）してください。
2. 作品番号（都道府県コード、作品番号）は事務局で記入いたしますので、
空欄のままご応募ください。
3. コピーして作品に貼付してください。
4. 応募票の内容は、記入漏れや誤記がないよう留意してください。（外字注意）

[貼付見本]



※本コンクールの作品応募に際して提供された個人情報、承諾なく第三者に提供しません。ただし、入賞者については入賞発表や表彰式などのほか、主催者の広報媒体（入賞作品集やホームページ等）への露出や作品展示などの広報活動および諸事業活動で公表や使用することがあります。

個人作品貼付用 応募票

作 品 番 号	都道府県コード	作 品 番 号	部 門
			作 文 ・ 図 画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏 名			
フリガナ			学 年
学 校 名	学 校		年 組
学校所在地			
電 話 番 号			
当該 J A 名			

作 品 番 号	都道府県コード	作 品 番 号	部 門
			作 文 ・ 図 画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏 名			
フリガナ			学 年
学 校 名	学 校		年 組
学校所在地			
電 話 番 号			
当該 J A 名			

第50回「ごはん・お米とわたし」広島県作文・図画コンクール 出 品 申 込 書

学校名 立 学校 取り扱い J A 名
(担当部署名)

【作 文】

学年	ふ り が な 氏 名	ふ り が な 氏 名	ふ り が な 氏 名	合 計
1				
2				
3				
4				
5				
6				

【図 画】

学年	ふ り が な 氏 名	ふ り が な 氏 名	ふ り が な 氏 名	合 計
1				
2				
3				
4				
5				
6				

特 記 事 項	氏名に外字がある場合は、こちらに留意点をご記入お願いいたします。
------------	----------------------------------

- 【注意事項】 ① 1 学年につき 3 点までご応募できます。
 ② 中学生は 4 年生以降の欄を斜線で消して使用してください。
 ③ 「出品申込書」原本は貴校で保管いただき、コピーを 2 部（J A 用、J A 広島中央会用）ご送付ください。

